

令和2年度 事業計画

令和2年4月1日～令和3年3月31日

I、定款に定める目的達成のため、以下の事業を実施いたします。

本年度の国民文化祭は10月31日～11月1日 宮崎市分野別フェスティバルへの出展となります。

1、公益目的事業

公1の事業「伝統文化香道を守り、継承するとともに、香道の普及をはかり、わが国文化の発展に寄与する」ため次の事業をおこないます。

(1) 普及啓発事業

香席の開筵、講習会、講演会、等を開催し伝統芸道としての香道を体験させ、香道の普及発展をはかります。

○ 吉祥天にちなむお香とお茶の会を中心に事業を実施します。

○ 普及啓発を目的とした、体験型香席を各所で開催します。

(2) 国民文化祭事業

国民文化祭に出展し、香席を設け、香道家元・宗家からの解説のもと香道をお香席体験、パネル等で香道を紹介します。

○開催県は宮崎県となります。多くの方々に体験いただけるよう企画いたします。

○宮崎市実行委員会事業に採択され、補助対象事業として実施します。

(3) 伝統文化伝承支援事業

伝統文化香道を伝承するため、伝統行事での献香、余香席開筵する等、伝統文化の伝承を支援します。

○薬師寺の修正会、花会式、最勝会、天武忌での献香、行香を支援します。

特に今年度は薬師寺東塔修復落慶式での献香支援があります。

○献香に合わせて余香席(聞香席)を開筵します。

(4) 調査研究事業

香木、香道具、香に関する資料、道具を収集、研究、保存に努めます。

○2024年に当財団創立50周年を迎えます。記念事業の準備にかかります。

(5) 広報教宣事業

香に関する情報を収集、印刷物やITを媒体とした教育宣伝広報活動を行います。

○“目で見る”事業活動として活動記録写真集を発行します。

公2の事業 「香道の普及啓発を目的として活動する個人及び団体に対し公募による助成・支援する」ため次の事業をおこないます。

(1) 伝統文化活動助成・支援事業

伝統文化香道の伝承・普及を目的に活動する個人および法人からの申請に対し、財団の基準により、講師の派遣、道具の貸与をおこないます。

文化庁事業「令和2年度伝統文化親子教室事業」に参加いたします。

(2) 伝統文化国際交流事業

国際交流諸団体、官公庁からの要請を受け入れて香席を開催するなど伝統文化香道を通じて国際交流を行います。

その他 この法人の目的を達成するための事業

2、財団運営維持のため、以下の事業を実施します。

- (1) 財団維持発展のため維持会員の募集、拡大をはかります。
- (2) 公益財団法人としての体制整備をはかります。

II 事業計画の主な内容

1、普及啓発事業

- ① 年度を通じ講習会、香席を開き体験を通じ普及啓発に努める。
地域公民館等、職域、学校等で開催→ 一般募集 5か所目標
- ② 吉祥天に因むお香とお茶の会を一般公募で開催する
2021年1月15日開催予定、募集人数 一般公募300人
香席指導 御家流宗家 三條西堯水宗匠
茶 席 裏千家淡交会奈良支部 元幹事長 高田宗邦師

2、国民文化祭事業

- ① 第35回国民文化祭・みやぎ2020 分野別フェスティバル開催事業
として出展します。

期間 2020.10.31～11.1 の2日間

場所 宮崎市橘通西1丁目1番1号

「宮崎市民プラザ」

招聘 志野流香道家元 蜂谷宗玄 宗匠 10/31
香道御家流宗家 三條西堯水宗匠 11/1

事業内容 体験香席、お香に関する講演、香道紹介のパネル展、
文香づくりワークショップ等

※今年度は、宮崎県・宮崎市国民文化祭実行委員会事業に採択されました。
宮崎市民プラザに於いて香道、茶道のコラボで開催を計画しています。

3、伝統行事での献香等を支援事業

- ① 10月8日 薬師寺天武忌での献香
献 香 志野流香道家元 蜂谷宗玄宗匠

余香席 まほろば会館 2席 100名
志野流香道 蜂谷宗苾若宗匠
- ② 11月15日 薬師寺最勝会での勅使役による行香
勅使役 香道御家流宗家 三條西堯水宗匠

余香席 まほろば会館 1席 50名

- ③ 3月26日 薬師寺花会式での献香
からの期間 献 香 香道御家流宗家 三條西堯水宗匠
中いずれか
の日
余香席 まほろば会館 2席 100名
香道御家流宗家 三條西堯水宗匠

4、助成・支援事業

① 香道講習会支援事業

○ 香道講習会

御家流 薬師寺教室、名古屋教室、東京事務所教室、福岡教室
志野流 薬師寺教室、東京事務所教室

○ 親子教室事業

文化庁事業「令和2年度伝統文化親子教室事業」に参加します
指導カリキュラムによる全7回の教室を開講します
募集：一般募集 定員 50名

② 指導者の派遣・斡旋事業

香道体験会へ指導者の派遣・斡旋を行います
全国 5箇所での実施を目標

5、国際交流事業

① 香道の体験を通じ、国際文化交流をはかります

東京、奈良で各1回 開催を目標